協調性が大事な理由

協調性、周りに合わせたり、周りと協力すると言う意味ですが、時として歯痒かったり、一匹狼である事にカッコ良さを感じて、助け合う事に対してダサいと言うようなイメージを持つ人も居るのではないでしょうか？

私もそうでした。

インターンをしていた時、他のインターン生を蹴散らす事だけを考えており、まともにコミュニケーションを取る事もせずに、敵と見なして接する日々が続きました。

そんでもって、他のインターン生よりも結果を出す事が出来たのですが、異常に空しかったのを覚えています。結果を出して賞賛されて、また同じように一匹で餌を探す日々に戻る。延々と回し車で走り続けるネズミのような、ループしている気分でした。

そこから、人生で初めて、協調性、協力する事と言う事を意識してから世界が薔薇色になってのを鮮明に覚えています。

仲間と共に喜怒哀楽を共有し、共に一つのゴールに向かって切磋琢磨する。このような日々に飽きる事は無く、こんな日々が毎日続けば、死ぬ間際には「良い人生だったな」と思えると思ったほど、私の人生は１８０度変わりました。

挫けそうになっても、仲間から手を差し伸べられたり、仲間のために立ち上がろうとと言う意思が働く。お互いを高め合おうと、フィードバックを言い合って、それがさらなる個人とチームの飛躍に繋がる。お互いの長所や短所を活かし、補う事で、一つの大きな力になる。

一人で立ちはだかる壁を押すよりも、皆で押した方が、壁は崩壊する可能性が上がる、協調性の意義を小学生の自分に教示してみたいものです。

